

昭和59年度支部総会報告 (2)

(総会開催順)

中国・四国支部

日 時：昭和59年4月10日(火)
 会 場：中国電力㈱
 議 事

1. 昭和58年度 事業報告

1. 総会 1回
 日 時：昭和58年4月28日(木) 14:00~16:00
 場 所：中国電力㈱
 議 題：昭和57年度事業・決算報告, 昭和58年度支部
 役員選出
 昭和58年度事業・決算計画, その他

2. 役員会 1回
 日 時：昭和58年4月28日(木)
 場 所：中国電力㈱
 議 題：昭和58年度支部総会の件

3. 幹事会 5回
 日 時：昭和58年4月21日(木), 昭和58年6月30日(木)
 昭和58年9月7日(水), 昭和58年10月21日(金)
 昭和58年12月13日(火)

場所：中国電力㈱

4. 講演会 2回
 日 時：昭和58年6月30日(木) 13:30~15:00
 場 所：中国電力㈱
 演 題：これからの社会とINS
 講 師：大野亮三(電電公社 中国電気通信局 データ通信部部長)

日 時：昭和58年7月28日(木) 13:30~15:00
 場 所：中国電力㈱
 演 題：事務部門のサークル活動と目標管理
 講 師：長町三生(広島大学工学部教授)

5. 懇談会 2回
 日 時：昭和58年6月6日(月) 16:00~17:30
 場 所：中国電気㈱
 テーマ：ORをめぐる話題—ORグループの育て方—

招待者：小野勝次(名古屋大学名誉教授)
 日 時：昭和58年9月22日(木) 13:00~15:00
 場 所：広島大学工学部
 テーマ：大規模システムの最適化

招待者：青沼龍雄(神戸商科大学教授)

6. 春季研究発表会 1回
 日 時：昭和58年3月28日, 29日, 30日
 場 所：広島大学工学部
 発表件数：特別講演2件, 一般発表125件

2. 昭和58年度支部会計決算報告書

1. 貸借対照表 昭和59年2月29日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	18,682	前期繰越金	344,444
預 金	310,642	当期運営残高	△15,120
合 計	329,324	合 計	329,324

2. 収支決算書
 自昭和58年3月1日 至昭和59年2月29日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	352,000	394,000	定例講演会費含む
預金収入	3,000	3,315	
(1) 合 計	355,000	397,315	
(支出の部)			
会 議 費	30,000	67,955	
講 演 会 費	120,000	41,600	
研 究 会 費	50,000	50,000	
研究懇談会費	60,000	63,835	
通 信 費	70,000	67,430	
印 刷 費	80,000	39,200	
交 通 費	30,000	69,300	
事 務 費	20,000	13,115	
雑 費	10,000	0	
予 備 費	137,918	0	

(2) 合計	607,918	412,435	
(3) 当期運営残高		△15,120	(1)-(2)
(4) 前期繰越金		344,444	
(5) 次期繰越金		329,324	(3)+(4)

3. 昭和59年度 事業計画

1. 総 会 1 回
2. 役員会 若干回
3. 幹事会 若干回
4. 講演会 4 回
5. 研究発表会 3 回
6. 研究懇談会 2 回
7. 研究会 若干回
8. その他

4. 昭和59年度 支部收支予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	329,324	会 議 費	50,000
本部交付金	394,000	講演会・研究 発表会費	120,000
預金利息	3,000	研 究 会 費	150,000
		研究懇談会費	60,000
		通 信 費	70,000
		印 刷 費	80,000
		交 通 費	90,000
		事 務 費	40,000
		雑 費	30,000
		予 備 費	36,324
合 計	726,324	合 計	726,324

5. 昭和59年度支部役員

- 支 部 長 青木兼一(広島大学)
- 副支部長 貝川健一(中国電力), 権藤 元(近畿大学),
平井信恒(川崎製鉄), 藤永靖彦(宇部興産),
村岡光治(東洋工業)
- 評 議 員 尾崎俊治(広島大学), 佐藤洋一(四国電力),
新宮哲郎(広島大学), 住山哲夫(中国電力),
高田俊夫(川崎製鉄), 成久洋之(岡山理科大学),
布留川 靖(広島大学), 松富武雄
- 監 事 二井谷 進(中国電力), 和田 弘(石田デー
タサービス)
- 幹 事 井塚滋夫(川崎製鉄), 一森哲男(広島大学),
海生直人(広島修道大学), 金子準二(宇部興
産), 久保田洋志(広島工業大学), 桑原兵二

郎(近畿大学), 小林久和(広島大学), 田中克
長(四国電力), 平木秀作(広島大学), 近藤忠
彦(中国電力), 柳 泉(東洋工業)

東 北 支 部

日 時：昭和59年 5月22日(火)

会 場：東北電力情報システム室会議室
議 事

1. 昭和58年度 事業報告

1. 会 議

a. 総 会

昭和58年 5月17日(火)15時より東北電力情報
システム室会議室において開催し、下記議案につ
いて審議し、承認された。

(a) 昭和57年度事業報告ならびに決算報告

(b) 昭和58年度事業計画案ならびに予算案

(c) 役員改選

b. 運営委員会 58年 5月17日(火)14時30分より開
催し、総会提出議案について審議した。

c. 幹事会 58年 4月19日(火)

2. 講演会

58年 5月17日(火) 総会終了後同会場において開催。

講 師：小田部 齊(東亜燃料工業 情報システム室)

演 題：石油産業とOR

3. 研究会

延回数	期日・時間	場 所	講 師	テ ー マ	参加 数
第33回	4/19(月) 15時～16時	仙台市 東北電力	P G & E 伊倉義郎	水力発電お よび揚水発 電の最適ス ケジュール 問題	35名
第34回	7/1(金) 17時～18時	仙台市 東北電力	東北大学 御園生善尚 高橋幸雄 東北電力 五十嵐豊	会話型需要 予測システム について	15名
第35回	9/26(月) 16時30分 ～17時30分	仙台市 東北電力	東北電力 小幡雅俊	実務におけ るLPの応 用例(燃料 計画)	30名
第36回	10/28(金) 16時30分 ～17時30分	仙台市 東北電力	東陽精工 本間四郎	ORと私	15名
第37回	2/24(金) 16時30分 ～17時30分	仙台市 東北電力	東北電気通 信局 狹野正浩	企業におけ るORの応 用とその問 題点	15名

4. 懇談会

58年 5月17日(火)総会終了後開催。参加18名。

5. 会員の状況 会員76名

賛助会員5社（東北電力、東北電気通信局、通研電気工業、東北コンピュータ・サービス、東北文理学園）

2. 昭和58年度 決算報告

1. 貸借対照表 昭和59年2月29日現在

貸 方		借 方	
科目	金額	科目	金額
預貯金	9,783	前期繰越金	44,333
未払金	△1,910	当期運営残高	△36,460
合計	7,873	合計	7,873

2. 収支計算書

自昭和58年3月1日 至昭和59年2月29日

科目	予算	決算	備考
(収入の部)			
本部交付金	285,000	285,000	
利息	667	450	
(1) 合計	285,667	285,450	
(支出の部)			
会議費	100,000	119,420	総会、運営委員会、幹事会他
講演会費	40,000	50,000	講演会
研究会費	100,000	90,690	OR研究会(5回)
印刷費	5,000	2,800	総会資料、総会議事録
通信費	25,000	23,800	はがき、切手代
交通費	50,000	30,000	支部長会議交通費
事務費	5,000	5,200	封筒、事務用品
予備費	5,000	0	
(2) 合計	330,000	321,910	
(3) 当期運営残高	△44,333	△36,460	(1)-(2)
(4) 前期繰越金	44,333	44,333	
(5) 次期繰越金	0	7,873	(3)+(4)

3. 昭和59年度 事業計画

1. 会議

- a. 総会 1回開催
- b. 運営委員会 //
- c. 幹事会 3回程度開催

2. 講演会

2回程度開催(企業団体等との共催を含む.)

3. 研究会

5回程度開催(研究成果発表、素材提供および自由討議等による研究)

4. OR普及活動

大学、企業、団体など各職場の実情にあった普及活動を積極的に行なう。

5. 会員増強

上記活動その他を通じOR学会への入会勧誘を行う。

6. 親睦行事

会員の親睦を図るための行事を1回程度行なう。

4. 昭和58年度 予算

科目	予算	前年度 予算	増減	備考
(収入)				
前期繰越金	7,873	44,333	△36,460	
本部交付金	285,000	285,000	0	
利息	127	667	△540	
合計	293,000	330,000	△37,000	
(支出)				
会議費	85,000	100,000		総会、運営委員会、幹事会
講演会費	30,000	40,000		講師謝礼、旅費
研究会費	90,000	100,000		講師謝礼等
印刷費	5,000	5,000		総会資料他
通信費	25,000	25,000		ハガキ、切手代
交通費	50,000	50,000		支部長会議旅費他
事務費	5,000	5,000		事務用品、消耗品他
予備費	3,000	5,000		
合計	293,000	330,000	△37,000	

5. 昭和59年度支部役員

支部長 遠藤市彌(東北電力)
 副支部長 御園生善尚(東北大)、高田謙介(東北電通局)
 運営委員 和田秀三(東北大)、竹内 清(東北大)、木村正行(東北大)、手島恒男(東北大)、鈴木義也(東北大)、田中謙輔(新潟大)、小川 久(山形大)、富田耕造(河北新報社)、中村直司(東北電通局)、吉越治雄(東北地建)、若生豊多(通研電気)、江川忠信(東北コンピュータ・サービス)、八島章一(東北電力)
 監事 高橋幸雄(東北大)、荻野正浩
 幹事 後藤義雄(河北新報社)、反町雄二(東北地建)、渡利千波(山形大)、関田康慶(東北大)、武藤滋夫(東北大)、岩田恒一(東北大)、安藤二郎(東北工大)、大嶋明男(東北電通局)、尾崎哲夫(日本IBM)、千葉雅保(東北文理学園)、五十嵐 豊(東北電力)、田中 勉(東北電力)、小林康幸(東北電力)

北海道支部

日 時：昭和59年6月28日(木)

場 所：北二条クラブ

議 事

1. 昭和58年度 事業報告

1. 研究会 次の2件を実施した。

A. 札幌市における道路網の最短経路について

講師：石塚文嘉(北海道工業大学)

天野豊治(北海道工業大学)

B. 分布が未知のときの2種類の情報によるサーチ

講師：遠藤 薫(小樽商科大学)

2. 講演会 昭和59年度春季研究発表会の準備のため実施できなかった。

2. 昭和58年度 収支決算報告

1. 貸借対照表 昭和59年2月29日現在

貸 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	4,840	前期繰越金	465,971
預 貯 金	602,757	当期運営残高	141,626
合 計	607,597	合 計	607,597

2. 収支計算書

自昭和58年3月1日 至昭和59年2月29日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	223,000	223,000	支部総会参加費
参加費	15,000	21,000	
預貯金収入	0	6,105	
合 計	238,000	250,105	
(支出の部)			
会 議 費	60,000	59,659	運営委員会・総会費用
講演会費	70,000	0	
研究会費	50,000	38,160	会場と懇親会費用
通信費	30,000	10,030	
交通費	10,000	0	
事務費	30,000	630	
予備費	30,000	0	
合 計	280,000	108,479	
当期運営残高		141,626	

前期繰越金	465,971
次期繰越金	607,597

3. 昭和59年度 事業計画

1. 研究会 今年度1～2回実施する。
内容については別途検討する。
2. 講演会 今年度1回実施する。
演題・講演者については別途検討し決定する。
3. 普及活動 適宜実施する。
4. 今年度実施の春季研究発表会への積極的協力

4. 昭和59年度 収支予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	607,597	会 議 費	60,000
本部交付金	247,000	講演会費	70,000
参加費	15,000	研究会費	50,000
		通信費	30,000
		交通費	50,000
		事務費	30,000
		予備費	50,000
		次期繰越金	529,597
合 計	869,597	合 計	869,597

6. 昭和59年度 支部役員

支 部 長：沼田 久(小樽商大)

運営委員：樋口 透(小樽商大)，浅利英吉(東海大)，伊藤正義(北海道工大)，加地郁夫(北大)，大内東(北大)，関口恭毅(北大)，天野豊治(北海道工大)，関 正治(自動車短大)，川向史短(HBA)，長津行高(共和コンクリート)，中山道夫(北海道電力)，斉藤祥生(北海道電力)

幹 事：若林信夫(小樽商大)，杉本英二(小樽商大)，新谷英史(北海道電力)

監 事：吉野孝行(北海道電力)